

平成24年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金申請団体の概要

1. 申請団体の概要および申請事業の計画等【公開対象】

ふりがな	おぐにのめいりきしをけんしょうするかい		
団体名	小国の名力士を顕彰する会		
代表者氏名	(肩書: 会長) 大橋 義治		
設立年月日	平成 23 年 8 月 6 日	構成員数	95 人
設立目的	山深い小国の里は幕末から明治にかけて二人の名力士を生み出した。七代伊勢ノ海と六代柏戸である。これらの人物の偉大さは当時の有名人でありながら、常に故郷を忘れず、強いきずなでつながっていたことである。このことを広く小国地域内外に知らしめる。		
これまでの活動実績	1. 力士講演会の実施 2. 力士案内板とパネル作成 3. 資料集「小国の名力士資料集」発刊		
過去の補助実績 (該当する場合のみ)	年度	補助を受けた制度の名称	補助金額(円)
	23	合併市町村住民組織活性化支援補助事業	100 万円
添付資料	事業計画	・別添「第3号様式 事業計画書」のとおり	
	収支予算等	・別添「第4号様式 事業の収支予算書」のとおり	
	その他、団体をPRするパンフレット等	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無 (どちらかに○印)	

2. 申請団体の連絡先等【公開、非公開を選択※】

事務所所在地	長岡市小国町上岩田 524-1	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ 非公開
電話・FAX番号等	電話 0258-95-2340 FAX 0258-95-5034	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ 非公開
	Eメールアドレス fqjfp577@ybb.ne.jp	
担当者連絡先	氏名 高橋 実	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ 非公開
	住所 長岡市小国町上岩田 524-1	
	電話・FAX番号等 電話 0258-95-2340 FAX 0258-95-5034	
	Eメールアドレス fqjfp577@ybb.ne.jp	
添付資料	名簿またはこれに類するもの	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ 非公開
	規約またはこれに類するもの	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ 非公開

※ 個人情報保護の観点から、広く公開してもよいものなら“公開”に、そうでないものは“非公開”に○を付けてください。

※ 2の添付資料(名簿類・規約類)については、交付審査の際の資料として審査関係者に提示する場合があります。

事業計画書

事業名	小国の名力士顕彰事業
事業実施の目的 目的 現状 課題 必要性	<p>小国地域は急速に過疎高齢化が進行し、また若者の郷土の文化に対する関心が薄れている。郷土に対する愛着が薄れていることが過疎高齢化の進行にますます拍車をかけている。</p> <p>ふるさとへの愛着は地元の文化と共に強まると考え、郷土の先人に著名人がいたことを知ることで、郷土への愛着を強め、地域に元気を取り戻すきっかけとしたい。</p> <p>山深い小国郷は幕末から明治にかけて上岩田出身の六代目柏戸(1810～1886)小栗山出身の六代目両国梶之助(1829～1904)という二人の名力士を生み出した。柏戸は前頭筆頭が最高位、引退後柏戸宗五郎改め七代目伊勢ノ海を襲名、相撲会所筆頭(現相撲協会)として明治初年の相撲界に君臨し、また同郷の弟子両国を育てた。伊勢ノ海は地元神社石燈籠を寄進、両国は真福寺の仁王に願掛けを行うなど故郷との絆を常に心がけていた。</p> <p>小国の誇る二人の力士の業績を顕彰する顕彰碑建立に併せて記念講演会を開催することで広く小国の生んだ名力士の周知を図り、郷土への誇り・郷土愛を醸成し、地域の活性化の起爆剤とする。</p>
事業内容 実施月日 実施場所 参加者数 実施内容等	<p>実施月日:平成24年11月4日(日)</p> <p>実施場所:小国地域総合センター だんだん</p> <p>参加者数:100人</p> <p>実施内容等:小国の名力士顕彰碑建立にちなむ除幕式と講演会 除幕式・講演会・祝賀会</p>
本年度の事業スケジュール	<p>11月4日 除幕式・講演会・祝賀会</p>
地域活性化の波及性	<p>地域資源を掘り起こすことで他の団体や地域と新たなネットワークを構築することができる。</p> <p>小国地域の魅力を発信する機会とし、広く小国を知ってもらうことで小国を訪れる人を増やすことができる。</p> <p>小国地域総合センターを会場とすることで、施設を知ってもらうきっかけとなり施設利用の定着や促進につなげることができる。</p> <p>郷土の先人に著名人がいたことを知ることで、郷土の歴史・文化への関心を高め、郷土への愛着につながり人口減少化の歯止めとすることができる。</p>

※ 事業の内容は、詳細に記載してください。(別紙も可)

事業の収支予算書

収入の部

(単位:円)

項目		予算額	内 訳
地域コミュニティ事業補助金(F)		216,000	
自己資金	会費	74,000	
特定財源	寄附金		
	参加費		
	その他収入金		
	小 計(D)		
その他			
合 計		290,000	

支出の部

(単位:円)

項目		予算額	内 訳
補助対象経費	講師謝金	100,000	1名 @100,000
	講師旅費	20,000	1名 東京-小国
	印刷代	70,000	チラシ 2,500 枚
	消耗品費	40,000	コピー用紙 封筒 タックシール
	送料	30,000	切手代 宅配便送料
	役務費	10,000	ボランティア保険 20名@500
	小 計(C)	270,000	
補助対象外経費	食糧費	20,000	
	小 計(B)	20,000	
合 計(A)		290,000	

※ 項目欄が不足する場合は、同類の項目をまとめて記入し、細目は別紙に記載してご提出ください。

事業名	小国の名力士顕彰事業																																																			
補助申請額	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 下記 (F)の額を記入 </div> <div style="display: inline-block; border: 1px solid black; width: 20px; text-align: center;">2</div> <div style="display: inline-block; border: 1px solid black; width: 20px; text-align: center;">1</div> <div style="display: inline-block; border: 1px solid black; width: 20px; text-align: center;">6</div> <div style="display: inline-block; border: 1px solid black; width: 20px; text-align: center;">0</div> <div style="display: inline-block; border: 1px solid black; width: 20px; text-align: center;">0</div> <div style="display: inline-block; border: 1px solid black; width: 20px; text-align: center;">0</div> <div style="display: inline-block; border: 1px solid black; width: 20px; text-align: center;">円</div>																																																			
補助申請額算出の基礎	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border-bottom: 1px solid black;">支出の部合計(A)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">-</td> <td style="width: 30%; border-bottom: 1px solid black;">補助対象外経費(B)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">=</td> <td style="width: 20%; border-bottom: 1px solid black;">補助対象経費(C)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">290,000円</td> <td></td> <td style="text-align: center;">20,000円</td> <td></td> <td style="text-align: center;">270,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="5"> 事業を実施することによって得られる収入 のうち、補助対象経費に充てるもの </td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td style="text-align: center;">=</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td style="border-bottom: 1px solid black; text-align: center;">0円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> (C)-(D)=補助金算出対象額 </td> <td colspan="2"> (補助率) </td> <td> 補助金額 (E) </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="border-bottom: 1px solid black;">270,000円</td> <td colspan="2" style="border-bottom: 1px solid black;">× 80%</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">= 216,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;"> ↓ 補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F) ※金額の上限は50万円です </td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">216,000円</td> </tr> </table>							支出の部合計(A)	-	補助対象外経費(B)	=	補助対象経費(C)	290,000円		20,000円		270,000円	事業を実施することによって得られる収入 のうち、補助対象経費に充てるもの									=					0円	(C)-(D)=補助金算出対象額		(補助率)		補助金額 (E)	270,000円		× 80%		= 216,000円	↓ 補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F) ※金額の上限は50万円です					216,000円				
支出の部合計(A)	-	補助対象外経費(B)	=	補助対象経費(C)																																																
290,000円		20,000円		270,000円																																																
事業を実施することによって得られる収入 のうち、補助対象経費に充てるもの																																																				
				=																																																
				0円																																																
(C)-(D)=補助金算出対象額		(補助率)		補助金額 (E)																																																
270,000円		× 80%		= 216,000円																																																
↓ 補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F) ※金額の上限は50万円です																																																				
216,000円																																																				
事業期間 (予定)	着手	平成 24 年 5 月 1 日	完了	平成 25 年 1 月 31 日																																																